

第49回中国・四国地区子ども会育成研究協議会
兼 第54回香川県子ども会指導者・育成者研究大会

第6分科会

干菓子づくり体験 ～白雪粉体験でオリジナル干菓子づくりを～

観音寺市で和菓子を販売している坂口屋を講師として白雪粉を使った干菓子づくり体験を行った。全体で22名の参加があり、5, 5, 6, 6人の4班に分かれて体験した。受付時に材料代として1,000円をいただいた。

テーブルの下には観音寺市子連からお借りしたブルーシートが敷かれており、テーブルの上には1人ずつ分けてある材料が用意されていて、1人最低3個は作れるよう材料を用意しているとのこと。

作り方：まずボウルを用意、砂糖（上白糖）を全部入れる。固まりはビニール手袋をはめた手でこするようにほぐす。次に、好きな色粉をいれ、蜜を入れて混ぜる。混ぜ終わったら新しい手袋に替え、好きな木箱を1つ選ぶ。木型に片栗粉をまぶしてから材料をギュッと詰め入れていく。他の色の材料も入れてアレンジしながら、すき間なく詰め込む。カッティングマットを平たくした後、木型に振動を与え、外しやすくしてひっくり返したら完成。

最初は皆さん緊張されていたが、次第に会話も弾み、作業も慣れて製品も上手く作れるようになった。それぞれの製品は色んな色を混ぜて作ったものなど、個性があふれていた。商品化できるくらい上手いものもあった。

製品が出来た後は、坂口屋の商品とお茶が用意された。食べながらの自己紹介タイムが自然と始まった。最後は自分自身の作った製品を袋に詰めて持ち帰った。作る作業やおもてなしも含め、皆さん楽しんでいただけた分科会となった。

